

受付	個人質問	第	号
	令和 年 月 日	時	分

## 一般質問＜個人＞発言通告書

令和3年6月1日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 さとうゆみ

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
1	<p><b>G I G Aスクール構想について</b></p> <p>(1) 小中学校の児童生徒1人に1台のパソコンが配備されてから現在までにどのように使用しているか。</p> <p>(2) I C T支援員の配置状況と学習ソフトの導入状況はどのようなか。</p> <p>(3) パソコンを家庭へ持ち帰ることについて、どのように考えているか。</p> <p>(4) 今後も新型コロナウイルス感染症により学級閉鎖や休校になる可能性がある。子どもたちの学びを継続するために、オンライン授業ができる環境を整えているか。</p>	
2	<p><b>子どもを性犯罪、性暴力から守ることについて</b></p> <p>(1) 本市の保育園、小中学校の現場で子どもが性犯罪、性暴力を受けたという相談等はこれまでなかったか。</p> <p>(2) 保育園、小中学校において、教職員等から立場の弱い子どもへの性犯罪、性暴力が発生しないよう、何か対策をしているか。</p> <p>(3) 子どもたちが日常生活を送る中で性犯罪、性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないようにするための教育は行われているか。</p> <p>(4) 子どもやその保護者が性犯罪、性暴力について相談したい場合、相談支援の体制はどのようなになっているか。</p>	

3	<p><b>市の外国人住民への対応強化について</b></p> <p>(1) 本市の外国人住民は何人で、国籍別ではどのようなか。  (2) 外国人住民に対して、市政に関する情報提供をどのように行っているか。  (3) 日本語でのコミュニケーションが困難な外国人住民が市役所等へ手続きや相談に来た際には、どのように対応しているか。  (4) 日本語を母国語としない子どもが本市の小中学校へ通う場合の学習支援体制はどのようなか。</p>	
4	<p><b>生活困窮者自立支援事業の学習支援について</b></p> <p>生活困窮者自立支援事業の1つとして、児童扶養手当受給世帯、就学援助費受給世帯、生活保護世帯等の中学生を対象に学習支援を行っているが、今年度は45人の申し込みがあり、12人は定員オーバーのため受けることができなくなった。申し込みは1年に1回であり、中学生の1年間は貴重な時間なので、定員オーバーで断って終わりではなく、何か対応ができないか。</p>	